

教員養成の目標

浜松学院大学は本学の法人組織である興誠学園の精神「興誠」即ち“誠を興す”こと
の精神に則り、浜松地域を中心にした人材育成を行っている。学園の建学の精神と浜松短
期大学の建学の精神を引き継ぎ、以下のような基本理念に基づいて平成16年4月に開学し
ている。

- ①「誠の人」（責任ある自己実現と社会貢献）の人づくり
- ②専門的知識と技能を身につけた教養ある人材養成
- ③変化に対応できるしなやかな感性と、実践力・創造力を兼ね備えた職業人を育成し、地
域に信頼される教育を築いていくこと

これを踏まえ、本学教職課程では、21世紀の社会における人づくりの役割を担うことので
きる教育者、保育者（幼稚園教諭、小・中・高等学校教諭、特別支援学校教諭、保育士）
を養成し、地域社会や教育界に貢献することを目標とする。

教員養成の計画

浜松学院大学では、現代コミュニケーション学部には地域共創学科、子どもコミュニケー
ション学科があり、各学科において教職課程を設置している。各学科の特色を生かした教
職カリキュラムを円滑に進める上で必要な支援や連絡調整等を図るために、教職センター
を設置している。センターはセンター長、センター員、そして学内の教職関連部署に所属
する事務スタッフで構成されている。また、学校現場や教育委員会等での活動実績のある
実務家教員も配置されており、教員養成の計画立案や就職までのサポート等も行っている。
センターでは、教職カルテ作成、各種講座運営、教育ボランティア、介護等体験、各種教
育実習等の相互の連絡調整などを行っている。

本学の教職課程における計画の特色としては全学的に運用されている DiCoRes プロ
グラムがある。これは、社会人基礎力の養成を基盤にしつつ、学生の実践力を継続的、
体系的に養うために、カリキュラムの中心に据えて展開する本学オリジナルの実践力養成プ
ログラムである。DiCoRes プログラムは Di(Dialogue 対話)、Co(Collaboration 協同)、
Res(Responsibility 責任)を意味し、「責任ある対話と協同」を主軸としてコミュニケーシ
ョンスキルを磨くことを目的としている。両学科ともにこのプログラムに沿ったカリキュラ
ムの中、授業が運営され、教職課程についても DiCoRes プログラムに沿って教育者、保
育者を育てている。

就職に至るまでの教員養成支援では、教職センター内に「教職相談室」を設け、キャリ
ア支援グループとも連携してきめ細かい学生指導を行います。